

平成 23 年 9 月 22 日

保護者 各位

山口県立青嶺高等学校  
PTA会長 池田 寛治  
校長 藤井 勇夫

「芸術鑑賞会（和太鼓演奏）」について（御案内）

初秋の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素より、本校教育のために御協力いただきありがとうございます。

さて、本校では下記の日程のとおり「芸術鑑賞会」を計画しております。

つきましては、多数の保護者の皆様に鑑賞をいただきますよう御案内申し上げます。

記

1 日 時 平成 23 年(2011 年)10 月 21 日(金) 11:00~12:30

2 会 場 山口県立青嶺高等学校体育館

3 公 演 者 今 福 優 (他 2 名)

<公演者紹介>

**今 福 優** 島根県益田市匹見町出身。長崎にて「島原の子守唄」の作者である宮崎康平氏・和子夫人と出会ったことがきっかけで、田耕氏率いる和太鼓集団『鬼太鼓座』に入座。オランダ・スペイン・フランスなどの海外公演をはじめ数多くの日本公演を経験する。その後独立。7年間のサラリーマン生活を経て、3尺3寸の大太鼓のほか太鼓一式を一人で揃え、ソロ活動に入る。胴の一点にひたすら桴を落とし込む技の妙に加え、生まれ故郷に古くから伝わる島根県の石見神楽の舞を取り入れた今福流舞台芸は人間味にあふれ打ちながら舞い唄うという手法を生み出した。これまでの主な公演は、韓国で開かれた「第1回国際太鼓 フェスティバル」出演をはじめとしてインドネシア、キューバ、ドミニカなどにも遠征。国内では大阪城ホール「日本の太鼓 フェスティバル」出演、「今福優の世界」東京公演など。また近年は学校公演にも力を入れており、幅広い活動を行っている。

**堂 本 英 里** 岡山県出身。1998年からの5年間、石川県にある『浅野太鼓楽器店』にて太鼓製造に携わりながら、演奏活動を行う。2000年より今福優の芸風に憧れて石川県と島根県を往復しながら芸の習得に励んだのち、師のもとで演奏活動に専念するため島根県に移住。作り手、打ち手の両面から和太鼓とかかわってきた経験を活かし、和太鼓本来の魅力を追求し、表現していくことを目標としている。

**末 長 愛** 山口県出身。バレエ・日本舞踊・演劇を習得する傍ら、今福優の舞台に憧れ本格的な和太鼓修行の道へ進む。島根県の石見神楽を舞い、打ち、唄うなどの芸法を受け継いだ修行に喜びを感じながら、一方では大太鼓を打ちこなすなど、しなやかさと力強さの両面を持ち合わせた芸風に定評がある。

4 参 加 者 本校生徒、教職員及び保護者